

北九州市民の会ニュース

コロナから命・雇用を守る 政治の転換実現を



第92回中央メーデーで団結がんばろうをする参加者
= 1日、東京都渋谷区



第92回中央メーデー

コロナ禍からいのちと雇用、くらしを守り、政治の転換を実現しようと1日、第92回メーデーが開かれました。中央メーデー集会は東京・代々木公園野外ステージからオンライン配信しました。全国16カ所で屋外・中継開催されました。

第92回北九州統一メーデー



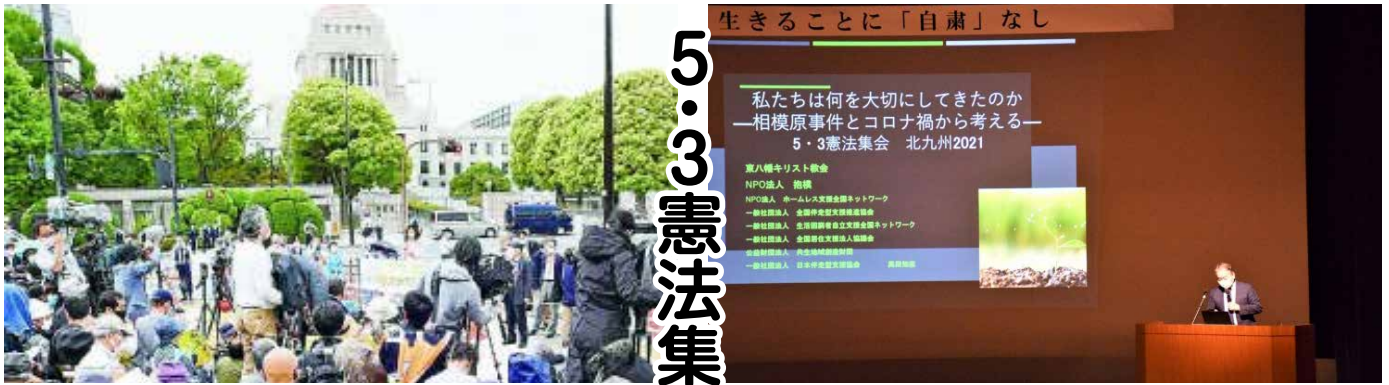
5月1日(土)、小倉北区の勝山公園で2年ぶりに北九州統一メーデーが開催され、450名参加。メーデー集会は「たたかうメーデー」として成功しました。「北九州市民の会」を代表して、三輪事務局長が以下のような連帯の挨拶をしました。

第92回北九州統一メーデーに参加されたみなさんご苦勞様です。私たちは今、世界の労働者と連帯し「たたかうメーデー」に参加しています。このことを互いに喜び誇りにしようではありませんか。それにしても管政権は何をしているのでしょうか。国民は怒っています。場当たりの後手後手のコロナ対策。コロナ解雇が10万人越え、失業者150万人。軍事費だけは増大し、この連休明けには改憲手続法を強行採決しようとしています。安倍政治以上の強権政治と軍拡路線だと言わざるをえません。国民は怒っています。変化を求めています。「政治を変えたい」の思いは、3つの国政選挙で野党統一候補を勝利させました！来る解散総選挙での政権交代を実現し野党連合政権をつくるのは、私たちの夢ではなく、私たちの現実、希望ある目標ではないでしょうか。野党連合政権ができれば、核兵器禁止条約はすぐ批准できます。そしてアジアでの平和外交が世界を変えます。軍事費けずり教育・福祉にまわせます。全国一律1500円最低賃金実現、さよなら原発・再生可能エネルギーへの転換。メーデースローガンがすべて実現します。みなさん、今日このメーデーをターニングポイントに、働く者の団結で野党連合政権を目指し勝利しようじゃありませんか。北九州統一メーデー万歳。

平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
Tel 093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail:koe@siminnokai.com





**かえよう政権 全国で5・3憲法集会
国会前大行動 野党あいさつ**

憲法記念日の5月3日、憲法を守り生かそうとアピールする集会や行動が全国各地でおこなわれ、国会正門前では「5・3憲法大行動」が開かれました。参加者が「変えよう政治！いのちを守り 平和をつくろう」などのプラカードを掲げるなか、日本共産党の志位和夫委員長をはじめ野党党首・代表があいさつ。6日にも衆院で採決が狙われる改憲のための国民投票法改定案に反対し、コロナ禍で憲法を守り生かす政治への転換を呼びかけました。

5.3 憲法集会

生きることに「自粛、なし

5月3日(月)午後、小倉北区の市立男女共同参画センター・ムーブ大ホールで「5.3 憲法集会」が開催されました。メインテーマは、生きることに「自粛」なし～コロナ禍でおびやかされる私たちの生活・生存権～。第1部では、3名の方が、当事者の声として現場からの報告をされました。第2部では、NPO法人抱撲理事長の奥田知志さんが「私たちは何を大切にしてきたのか — 相模原事件とコロナ禍から考える」と題して基調講演。最後に憲法集会アピール案を採択しました。

**緊急事態宣言延長
五輪中止し感染対策に集中を**

菅義偉政権が、新型コロナウイルス感染「第4波」を受けた緊急事態宣言を31日まで延長し、対象地域を6都府県に拡大することを決めました。大型連休前、「強い措置を集中的に」と言って3度目の緊急事態を宣言したにもかかわらず、感染拡大を抑えられなかった首相の責任が問われます。期限を延長しても感染抑止の道は見えません。行動を制限される国民の疲弊は限界に達しつつあります。政府は対策が効果をあげなかったことを反省し、今度こそ、あらゆる力をコロナ収束に集中しなければなりません。

コロナ対策と東京オリンピック・パラリンピックの今夏開催が両立しないことは宣言の延長によっていよいよ明らかです。多くの医師、看護師や病院を五輪に動員することは危機的な医療体制にさらに重荷を負わせます。医療への負担を理由にホストタウンを辞退する自治体も相次いでいます。菅首相が開催の判断を国際オリンピック委員会(IOC)に丸投げしていることは無責任の極みです。開催国の政府として、国民の命を守る立場からただちに中止を決断する時です。

(赤旗主張より抜粋)

**第14回市民講座(出前講演&学習会)
延期について**

**市民講座
延期**

「平和とくらしを守る北九州市民の会」
事務局長 三輪俊和
2021.5.10

5月15日(土)に予定されていましたが「市民の会」主催の第14回市民講座は、6月以降に延期させていただきます。

5月7日、国より、「緊急事態宣言」の対象区域として福岡県が追加され、北九州市においても、福岡県が実施する緊急事態措置に協力し、新型コロナウイルスの感染拡大の防止に取り組むことになりました。

市内公共施設は、5月12日(水曜日)から5月31日(月曜日)まで原則として、閉館となります。このため、第14回市民講座は、6月以降に延期せざるをえなくなりました。

延期された市民講座の開催日時につきましては、決定次第お知らせさせていただきます。